

飯山地区 大規模雨水処理施設整備事業計画（飯山市）

（様式1）

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>飯山地区では下水道を整備してから45年以上が経過しており、雨水幹線や城山雨水排水ポンプ場などの雨水処理施設の老朽化が進行している。また市街地の宅地化と驚異的な集中豪雨により一部の箇所では雨水路の排水能力を上回る状況もあり、これらの施設について適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築および新設を実施する必要がある。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画におけるハード・ソフト含めた対象降雨：50mm/h ・目標とする理由 近年、飯山地区で概ね10年に1度、継続時間別降雨強度50mm/h程度の降雨実績がある。 ・ハード整備による整備水準の目標 43.5mm/h（確率降雨1/10×変化倍率1.1）に対する中央排水区221haの浸水を防止する。 <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i)生命の保護の観点：飯山赤十字病院の浸水を防止する。 ii)都市機能の確保の観点：北陸新幹線飯山駅や中心商店街の浸水を防止する。 iii)個人財産の保護の観点：家屋の浸水を防止する。 iv)その他：行政機関（市役所,警察,法務局等）の浸水を防止する。 <p>③ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> i)ハード対策 雨水排水路等の施設整備により43.5mm/hの降雨において浸水被害を防止することを目的とする。 ii)ソフト対策及び自助 内水ハザードマップ作成・公表などの情報提供、地域住民等による止水板設置など、それぞれの主体が対策を実施することにより、市街地部の浸水を最小限にとどめ、被害を小さくする。

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ 策定状況	・ 策定予定 (令和6年度策定予定)			
主な事業 内 容	公 助	ハード 対策	下水道管理者	○雨水渠の整備 排除面積 221ha 城北下水道改修工事 L=142m 城南樋管改修 (耐震・ゲート更新) ○貯留施設の整備 貯留施設の設計業務 (2箇所) 飯山城址貯留施設 (遊水池) 工事 鉄砲町児童公園貯留施設工事 ○城山雨水排水ポンプ場整備 排水能力 330m ³ /min 機械更新工事 (エンジン、ゲート、吐出弁、除塵機ほか) 建物耐震・防水・改築工事 (耐震壁、防水扉ほか)
			下水道管理者 以外	○遊水および貯留機能の検討 学校校庭の雨水貯留施設 公有地の有効活用 (道路、駐車場ほか)
		ソフト 対策	下水道管理者	○雨水排水施設の管理 (定期点検、起動訓練、浚渫等) ○出水時の巡回パトロール ○雨水系統の切り替え (ゲート操作)
			下水道管理者 以外	○防災訓練 (飯山市危機管理防災課) ○ハザードマップの配布周知 (飯山市危機管理防災課) ○避難地マップの配布周知 (飯山市危機管理防災課)
	自 助	ハード 対策		○土のう配備 (自治会) ○止水板の設置 (個人・企業) ○各戸貯留・浸透施設の設置 (個人・企業) ○建物の防水化
			ソフト 対策	・ 自主避難訓練 (飯山市危機管理防災課) ・ 側溝および小河川の清掃 (自治会)

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

* 下水道浸水被害軽減総合事業の要件に該当し、当該事業による制度拡充にあたる施設の整備を実施する場合には、該当する施設をすべて記載すること (別紙可、下水道浸水被害軽減総合事業の様式を参照)。なお、下水道浸水被害軽減総合計画を策定済みの場合は、その施設調書を添付すること。

* 下水道総合地震対策事業の要件に該当し、当該事業による制度拡充にあたる施設の整備を実施する場合には、該当する施設整備を総合地震対策計画に位置づけること。

* 下水道施設の改築 (浸水に対する安全度の向上を伴わないもの) を実施する場合には、当該施設の改築を下水道ストックマネジメント計画に位置づけること。(総合地震対策計画に位置づけられている場合を除く)

年度計画（百万円）

名称	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
中央排水区整備 （雨水渠・樋管） （貯留施設（遊水池））		150	100	26	150	179	605
城山雨水排水ポンプ場整備	247	140	330				717
計	247	290	430	26	150	179	1,322

備考）事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。

整備済のものは含めない。

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	設置から45年以上が経過している飯山地区の雨水排水施設について、雨水排水機能を適切に確保し、概ね10年に1回程度起こりうる降雨に対して浸水被害を軽減する。 また、市街地貯留を行うことで、城山雨水排水ポンプ場の雨水排水機能を適切に確保する。
放流先河川との調整状況	なし
その他	なし

参考図面

排水区域（中央排水区）221ha



貯留施設・雨水渠
鉄砲町児童公園貯留池・真宗寺下水路

飯山排水区
下水道計画区域
A=193.0ha

中央排水区
下水道計画区域
A=221.0ha

雨水渠
城南樋管

記号	名称
(P)	雨水ポンプ場
(○)	雨水貯留池
(■)	雨水貯留施設
(—)	雨水渠
(---)	下水道
(---)	排水区境界
(---)	河川
(---)	道路
(---)	境界線